



令和7年度長崎県埋蔵文化財センター学校資料展・講演会

再発見!!

高校に眠る郷土の宝 in 対馬

学校資料展

令和8年1月16日 **金** ~ 2月4日 **水**

対馬博物館 特別展示室

観覧無料

開館時間 9:30 ~ 17:00(最終入館 16:30・木曜休館)

講演会

令和8年2月1日 **日** 13時 ~ 16時

参加無料・申込不要

場所：対馬市商工会本所
(対馬市厳原町国分 1441)

講師：桃崎祐輔 (福岡大学教授)
永留史彦 (対馬の自然と文化を守る会)

令和7年度長崎県埋蔵文化財センター学校資料展・講演会

再発見!! 高校に眠る郷土の宝 in 対馬

学校資料展

観覧無料

令和8年1月16日(金)

～2月4日(水)

対馬博物館 特別展示室

開館時間 9:30～17:00

(最終入館 16:30・木曜休館)

※平常展示室の観覧は有料です

戦後から1970年代ごろまで、全国各地の高校で「考古学系クラブ活動」が盛んに行われていた時期があります。長崎県内でも部活動として、また考古学に興味関心をもつ生徒や教員個人の活動として、発掘調査への参加やフィールドワークによる考古遺物の採集が行われました。それらの資料は地域の様相をよく示すものですが、現在では一部を除いて校内の社会科準備室などにしまい込まれたままひっそりと眠っています。

長崎県立対馬高等学校においても、対馬島内で採集された遺物を中心に多くの資料が眠っていました。長崎県埋蔵文化財センターでは、現在学習活動の一環として、これらの資料を授業の教材として利用できるよう対馬高校国際文化交流科の3年生と一緒に整理作業を行っています。今回の学校資料展では、その作業の中で高校生たちの興味を引いた「推しの一品」を中心に、高校に眠っていた郷土の宝をご紹介します。

また期間中には、古墳時代における日本と東アジアの交流を研究されている福岡大学教授の桃崎祐輔先生と、対馬高校 OB で高校所蔵資料の採集にもかかわった「対馬の自然と文化を守る会」の永留史彦氏をお招きして講演会を開催します。お二人の講演後には博物館で展示品を解説するギャラリートークも実施します。

講演会

参加無料・申込不要

令和8年2月1日(日) 13:00～16:00

場所：対馬市商工会本所（対馬市厳原町国分 1441）

講師：桃崎祐輔（福岡大学教授）

永留史彦（対馬の自然と文化を守る会）



主催・問合せ先：長崎県埋蔵文化財センター

〒811-5322 長崎県杵岐市芦辺町深江鶴亀触 515-1

【TEL】0920-45-4080 【FAX】0920-45-4082

共催：対馬市教育委員会・対馬博物館



後援：釜山博物館、魏志倭人伝のクニグニネットワーク参加自治体・教育委員会（福岡県教育委員会、佐賀県、飯塚市教育委員会、春日市、朝倉市教育委員会、糸島市教育委員会、宇美町、唐津市教育委員会、神埼市教育委員会、吉野ヶ里町教育委員会、杵岐市）、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、読売新聞西部本社、毎日新聞社、NHK 長崎放送局、NBC 長崎放送、KTN テレビ長崎、NCC 長崎文化放送、NIB 長崎国際テレビ、合資会社対馬新聞社、株式会社コムニティメディア（対馬市 CATV）

写真：長崎県立対馬高等学校